

安平川水系流域治水プロジェクト【位置図】資料3

～野鳥の聖地“ウトナイ湖”の周辺地域と競走馬の生産が盛んなまちを守る治水対策の推進～

昭和56年8月洪水等により甚大な被害が発生した安平川水系では、苫小牧市・安平町の市街地や農地等を洪水から守るために「流域治水プロジェクト」として以下の取り組みを推進していくことで、昭和56年8月洪水を踏まえた河川整備計画規模の洪水を安全に流下させるとともに、流域における浸水被害の防止・軽減を図る。

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・堤防整備、河道掘削、河道内調整地
- ・危機管理型ハード対策としての堤防天端舗装
- ・既存ダムにおける事前放流等の実施・体制構築
- ・農業排水路整備
- ・治山対策
- ・森林整備 等



河道掘削等（胆振総合振興局）

■ 被害対象を減少させるための対策

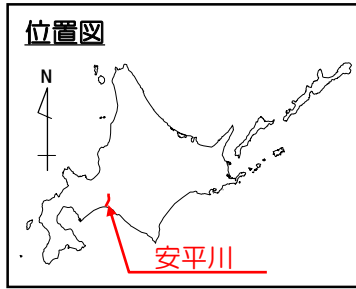
- ・河川掘削土を活用した低地等の高上げ検討
- ・まちづくり等での活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討
- ・宅地建物取引等に係る災害リスク情報の提供促進 等

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・水位計や簡易型河川監視カメラ等による河川情報の提供
- ・河川管理施設の早期復旧に備えた防災資材の備蓄
- ・洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知 等

凡例

- 河道掘削等
- 堤防整備
- 浸水範囲（昭和56年8月実績）
- 市街地（DID地区）
- ⇄⇄ 北海道知事管理区間
- 流域界
- 市町村界



危機管理型水位計による観測データの提供（胆振総合振興局）

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。
※治山対策・森林整備については、複数箇所を計画・実施しているため、流域内の代表箇所を明示している。

安平川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～野鳥の聖地“ウトナイ湖”の周辺地域と競走馬の生産が盛んなまちを守る治水対策の推進～

安平川水系では流域全体を俯瞰的にとらえ、地域の産業と住民の安心・安全を確保するため、胆振総合振興局における取組はもとより、国や市町とも協働しながら、以下の手順で「流域治水」を推進する。

- 【短期】河川の上下流バランスを考慮し、主に工業地が集中する下流域の浸水被害を軽減するために河道内調整地を整備するとともに、主に農地が集中する中流域において、流下能力のネックになっている橋梁の架け替えといった対策を推進する。
- 【中期】引き続き、河道内調整地を整備をするとともに、農地を浸水被害から守るための排水路整備といった対策を推進する。
- 【中長期】河川整備計画に基づく堤防整備や河道掘削を実施するとともに、森林の水源涵養機能の維持・向上のための森林整備・保全対策に継続的に取り組むこと等により、流域全体の安全度向上を図る。

【第1フェーズでの取組】

今後の事業進捗によっては、工程が変更となる場合がある。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	主に農地や工業地を洪水被害から守るための河道掘削等	胆振総合振興局	下流：河道内調整地 中流：橋梁改築等	下流：河道内調整地等 中流：取水施設改築等	全体：河道掘削等
	市街地を洪水被害から守るための河道掘削等	胆振総合振興局		中流：河道掘削等	全体：河道掘削等
	流域内の浸水被害を防止・軽減するための既存ダムにおける事前放流等の実施・体制構築	室蘭開発建設部 胆振総合振興局 安平町 安平町土地改良区	瑞穂ダムにおける事前放流等の実施・体制整備		
	農地を浸水被害から守るための排水路整備	胆振総合振興局	農業排水路の整備		
	山地災害から流域を守るための治山対策	胆振総合振興局	治山施設等の整備		
	森林の水源涵養機能維持・向上のための森林整備・保全対策	胆振総合振興局 胆振東部森林管理署 市町等	植栽・間伐等の森林整備		
被害対象を減少させるための対策	河川掘削土を活用した低地等の嵩上げ検討	胆振総合振興局	低地等の嵩上げ検討		
	まちづくり等での活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討	胆振総合振興局	浸水リスク情報の検討		
	宅地建物取引等に係る災害リスク情報の提供促進	胆振総合振興局 苫小牧市、安平町等	災害リスク情報の提供促進		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水位計や簡易型河川監視カメラ等による河川情報の提供	胆振総合振興局	水位計等による河川情報の提供		
	河川管理施設の早期復旧に備えた防災資材備蓄の検討・整備	胆振総合振興局	検討	整備	
	洪水等に対応したハザードマップの作成と地域住民への周知	苫小牧市、安平町	ハザードマップの作成・周知		

【第2フェーズ】
気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

【事業費】
(R3年度以降の残事業費)

- 河川対策（胆振総合振興局）
- ・事業費 約638億円
- ・対策内容
堤防整備、河道掘削、河道内調整地 等

安平川水系流域治水プロジェクト【参考】

～野鳥の聖地“ウトナイ湖”の周辺地域と競走馬の生産が盛んなまちを守る治水対策の推進～

危機管理型ハード対策としての堤防天端舗装
(胆振総合振興局)



(安平川) 堤防天端舗装の実施

既存ダムにおける事前放流等の実施・体制構築
(室蘭開発建設部、胆振総合振興局、安平町、安平町土地改良区)



瑞穂ダム

農業排水路整備 (胆振総合振興局)



農業排水路の整備

治山対策 (胆振総合振興局)



道有林内における治山ダムの整備

安平川水系流域治水プロジェクト【参考】

～野鳥の聖地“ウトナイ湖”の周辺地域と競走馬の生産が盛んなまちを守る治水対策の推進～

森林整備

(胆振総合振興局、胆振東部森林管理署、市町等)

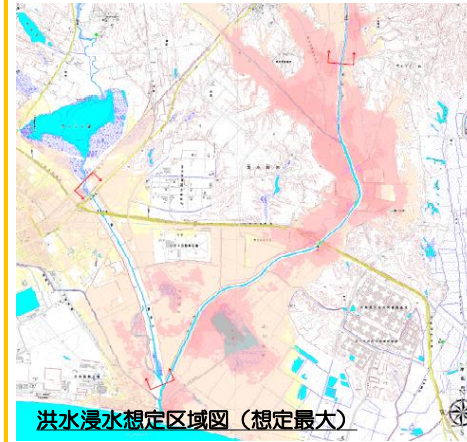


国有林内における植栽の実施
(胆振東部森林管理署)



道有林内における間伐の実施
(胆振総合振興局)

まちづくり等での活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討
(胆振総合振興局)



洪水浸水想定区域図(想定最大)

想定最大規模や計画規模のみならず、より高頻度で発生する降雨規模での洪水氾濫区域を検討する

まちづくり等での活用
ハザードマップに活用

※水位周知河川の安平川や勇払川のほか、住家等の防護対象がある河川についても、水害リスク空白域の解消に向けた取組を推進

水位計や簡易型河川監視カメラ等による河川情報の提供
(胆振総合振興局)



(ニタッポロ川) 危機管理型水位計による観測データの提供